

◎ 事業報告

<実績の概要>

平成30年度は、電話・面接相談、直接支援等の犯罪被害者等支援事業を引き続き実施するとともに、新たに、若年層に対応したメール相談を、昨年6月から開始しました。センターのホームページにメール相談の専用フォームを掲示しており、30年度は、これによる6件のメール相談を受けました。

相談事業における一般犯罪被害及び性暴力被害の電話相談は、共に昨年度を上回り、併せて121件増の564件となりました。このうち性暴力被害の相談件数は98件増の412件となったところであります。

一方、誰にも相談できずひとり苦しんでいる被害者も数多く、安心して相談できる相談機関の存在及び具体的な支援活動の広報は、極めて重要であると考えています。このような観点から、これまでのラジオCMや各種広報媒体に加え、昨年8月より長崎・諫早・大村地区内の県営バス路線における車内放送を開始いたしました。

また、性暴力被害者支援においては、特に青少年の被害実情も踏まえ、「サポートながさき」の専用電話番号等を記載した携帯カードを、県内の中学1年の新入生全員に、194校、約17,000枚を配布いたしました。

この他、センター事業の紹介や被害者の心情等を理解いただくため、センター主催による特別講演会の開催や関係機関のイベントに参加し、リーフレット等の配布・パネル展示によるセンター活動の広報を引き続き実施いたしました。

犯罪被害者等講演事業では、人権教育の一環として実施する「心と命の大切さを培う」ための学校巡回講演活動に対して、生徒、保護者、学校関係者からも、非常に深い感銘を受けたとの声が寄せられております。

センターの運営においては、人材確保の観点から、ボランティア支援員の育成のため、養成講座の開催や同支援員の資質向上のための継続研修を実施しました。

今回は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業報告と決算についてのご審議をいただくものであります。

具体的な事業実績等は、以下のとおりとなっております。

平成30年度 事業実施状況報告書

I 事業実績

1 電話・面接相談、直接支援に関する事業(実件数)

(公社)全国犯罪被害者支援ネットワーク統計調査による集計

	電話相談等件数			面接相談件数 ②	相談事業計 ①+②	直接支援件数 ③	電話～直接計 ①～③	警察情報 提供数	相談者等の居住市町名 ①～③
	電話	メール	手紙						
H30	受446 発96	受14 発1	受3 発4	61	625	82	707	20	長崎市350、佐世保市111、島原市15、諫早市30、大村市35、平戸市9、対馬市4、杵坂市1、西海市2、雲仙市20、南島原市17、長与町24、時津町13、川棚町1、小値賀町4、佐々町1、新上五島町6、県外33、不明31 (計707)
	542	15	7						
	①電話相談計564								
H29	受391 発47		受5	76	519	59	578	15	長崎市301、佐世保市93、島原市17、諫早市56、大村市15、対馬市18、五島市1、西海市3、雲仙市6、南島原市9、長与町7、時津町1、川棚町3、波佐見町2、小値賀町2、佐々町4、県外18、不明22 (計578)
	438	0	5						
	①電話相談計443								
増減	受55 発49	受14 発1	受△2 発1	-15	106	23	129	5	
	104	15	2						
	121								

○上記事業のうち性暴力被害者支援【サポートながさき】

	電話相談等件数			面接相談件数 ②	相談事業計 ①+②	直接支援件数 ③	電話～直接計 ①～③	警察情報 提供数	相談者等の居住市町名 ①～③
	電話	メール	手紙						
H30	受334 発60	受12 発1	受3 発2	37	449	38	487	5	長崎市270、佐世保市80、島原市4、諫早市10、大村市23、平戸市9、杵坂市1、雲仙市4、南島原市5、長与町18、時津町13、川棚町1、小値賀町4、新上五島町1、県外20、不明24 (計487)
	394	13	5						
	①電話相談計412								
H29	受279 発33	受 発	受2	42	356	23	379	7	長崎市212、佐世保市79、島原市12、諫早市28、大村市9、西海市3、雲仙市4、南島原市2、長与町4、川棚町1、波佐見町2、小値賀町2、県外9、不明12 (計379)
	312	0	2						
	①電話相談計314								
増減	受55 発27	受12 発1	受1 発2	-5	93	15	108	-2	
	82	13	3						
	98								

2 個別事業の状況

7) 電話・面接相談、直接支援に関する事業

	電話相談		面接相談		(電話・面接計)		直接支援		合計	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
H30	564	566	61	62	625	628	82	82	707	710
H29	443	465	76	82	519	547	59	62	578	609
増減	121	101	-15	-20	106	81	23	20	129	101
H30一般犯罪	152件(23)	153件(14)	24件(-10)	25件(-10)	176件(13)	178件(4)	44件(8)	44件(6)	220件(21)	222件(10)
H30性暴力	412件(98)	413件(87)	37件(-5)	37件(-10)	449件(93)	450件(77)	38件(15)	38件(14)	487件(108)	488件(91)
性暴力比率	73.0%	73.0%	60.7%	59.7%	71.8%	71.7%	46.3%	46.3%	68.9%	68.7%

()はH30年度とH29年度の増減件数

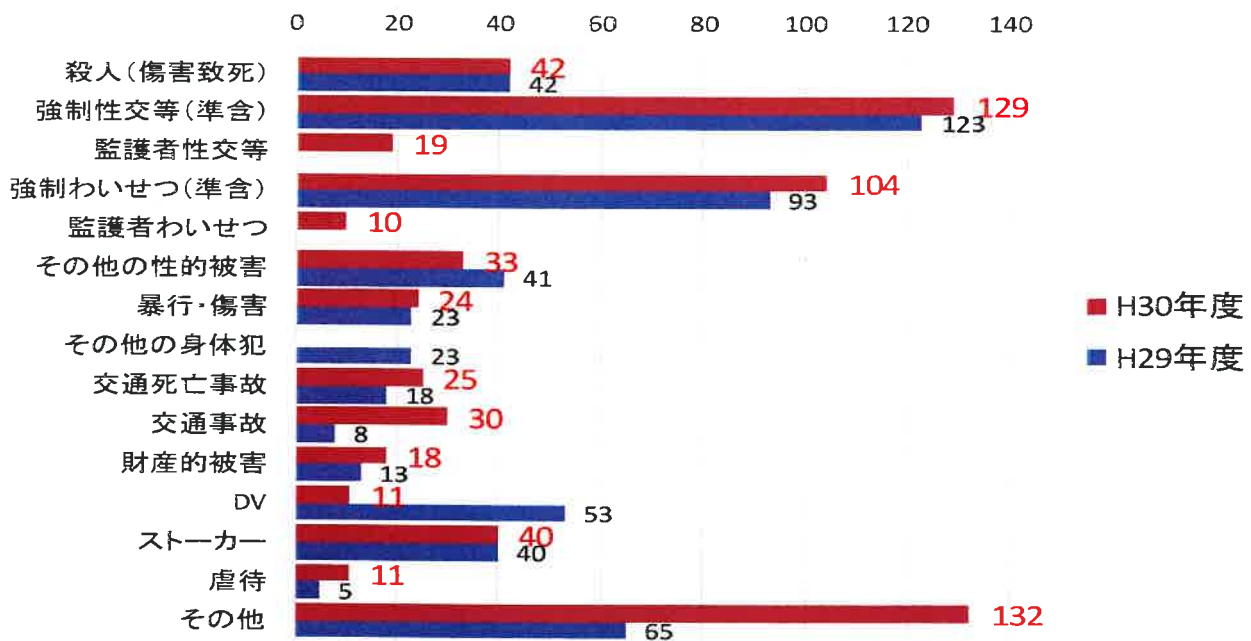
上記のうち【サポートながさき】

	電話相談		面接相談		(電話・面接計)		直接支援		合計	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
H30	412	413	37	37	449	450	38	38	487	488
H29	314	326	42	47	356	373	23	21	379	397
増減	98	87	5	-10	93	77	15	14	108	91
H30/H29対比	131.2%	126.7%	88.1%	78.7%	126.1%	120.6%	165.2%	158.3%	128.5%	122.9%

イ) 電話・面接相談の犯罪区分 (延べ件数)

相談活動関係 (電話・面接相談)	H30年度				H29年度				増減				
	電話等	面接	計	うち 性暴力	電話等	面接	計	うち 性暴力	電話等	面接	計	うち 性暴力	
身体犯	1 殺人 (傷害致死)	37	5	42		42			-5	5			
	2 強盗 (致死傷)												
	3 強制性交等 (準含)	112	17	129	129	102	21	123	123	10	-4	6	
	4 監護者性交等	19		19	19					19		19	
	5 強制わいせつ (準含)	92	12	104	104	82	11	93	93	10	1	11	
	6 監護者わいせつ	10		10	10					10		10	
	7 その他の性的被害	31	2	33	33	40	1	41	41	-9	1	-8	-8
	8 暴行・傷害	24		24		22	1	23		2	-1	1	
	9 その他の身体犯					16	7	23		-16	-7	-23	
小計	325	36	361	295	304	41	345	257	21	-5	16	38	
交通	10 危険運転致死傷												
	11 交通死亡事故	24	1	25		16	2	18		8	-1	7	
	12 交通事故	27	3	30		7	1	8		20	2	22	
小計	51	4	55		23	3	26		28	1	29		
13 財産的被害	15	3	18		10	3	13		5		5		
14 DV	10	1	11	11	47	6	53	53	-37	-5	-42	-42	
15 ストーカー	36	4	40	40	32	8	40	40	4	-4			
16 虐待	11		11	10	5		5	5	6		6	5	
13~16小計	72	8	80	61	94	17	111	98	-22	-9	-31	-37	
その他	17 死亡・自殺												
	18 災害被害												
	19 その他	118	14	132	94	44	21	65	18	74	-7	67	76
小計	118	14	132	94	44	21	65	18	74	-7	67	76	
計	566	62	628	450	465	82	547	373	101	-20	81	77	
うち性暴力被害	413	37	450		326	47	373		87	-10	77		
性暴力被害/合計 %	73.0%	59.7%	71.7%		70.1%	57.3%	68.2%		86.1%	50.0%	95.1%		

電話等・面接の相談 (延べ件数)



ウ) 直接支援に関する事業

	件数	延べ件数	支援内容
H30	82	82	警察関連3、裁判関連28、弁護士法律相談付添30、行政窓口付添2、病院付添5、 カウンセリング付添2、自宅等訪問6、生活支援2、その他4 (計82)
H29	59	62	警察関連1、裁判関連18、検察庁関連1、弁護士法律相談付添21、 行政窓口付添2、病院付添3、カウンセリング付添4、自宅等訪問6、その他6 (計62)
増減	23	20	

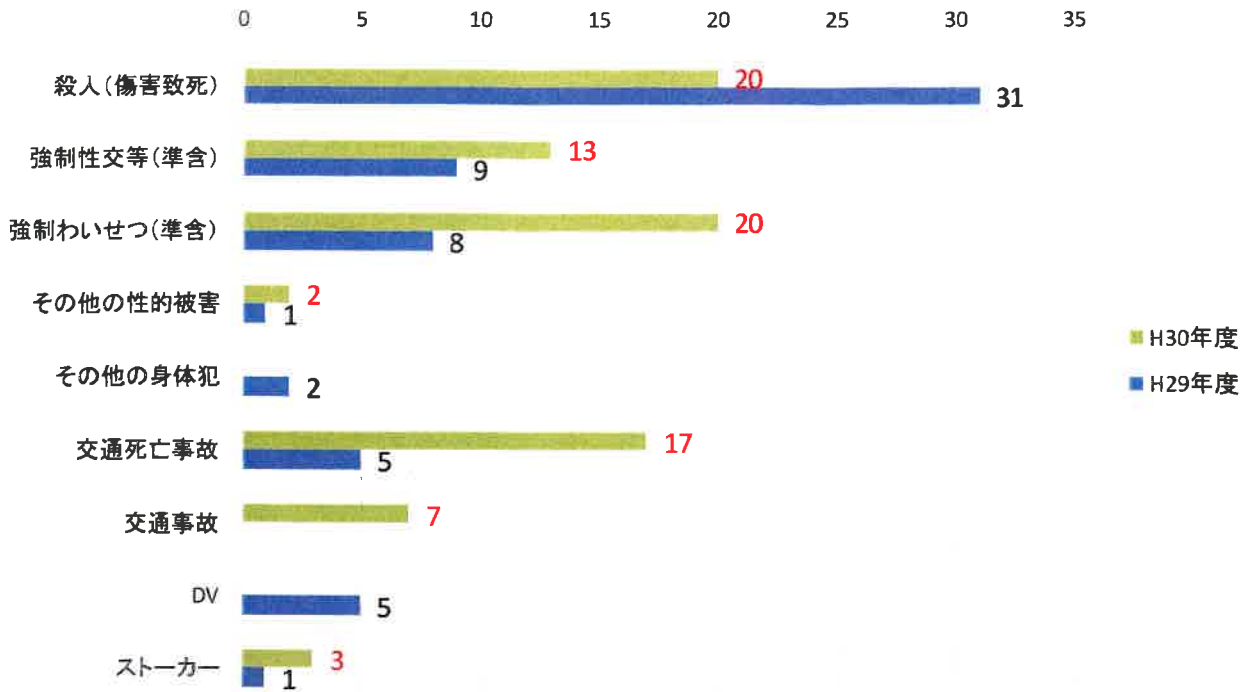
○ 上記事業のうち性暴力被害者支援【サポートながさき】

	件数	延べ件数	支援内容
H30	38	38	警察関連3、裁判関連9、弁護士法律相談付添16、行政窓口付添2、 病院付添5、生活支援1、その他2 (計38)
H29	23	24	警察関連1、検察庁関連1、弁護士法律相談付添15、行政窓口付添2、 病院付添3、その他2 (計24)
増減	15	14	
H30割合	性暴力46%	性暴力46%	

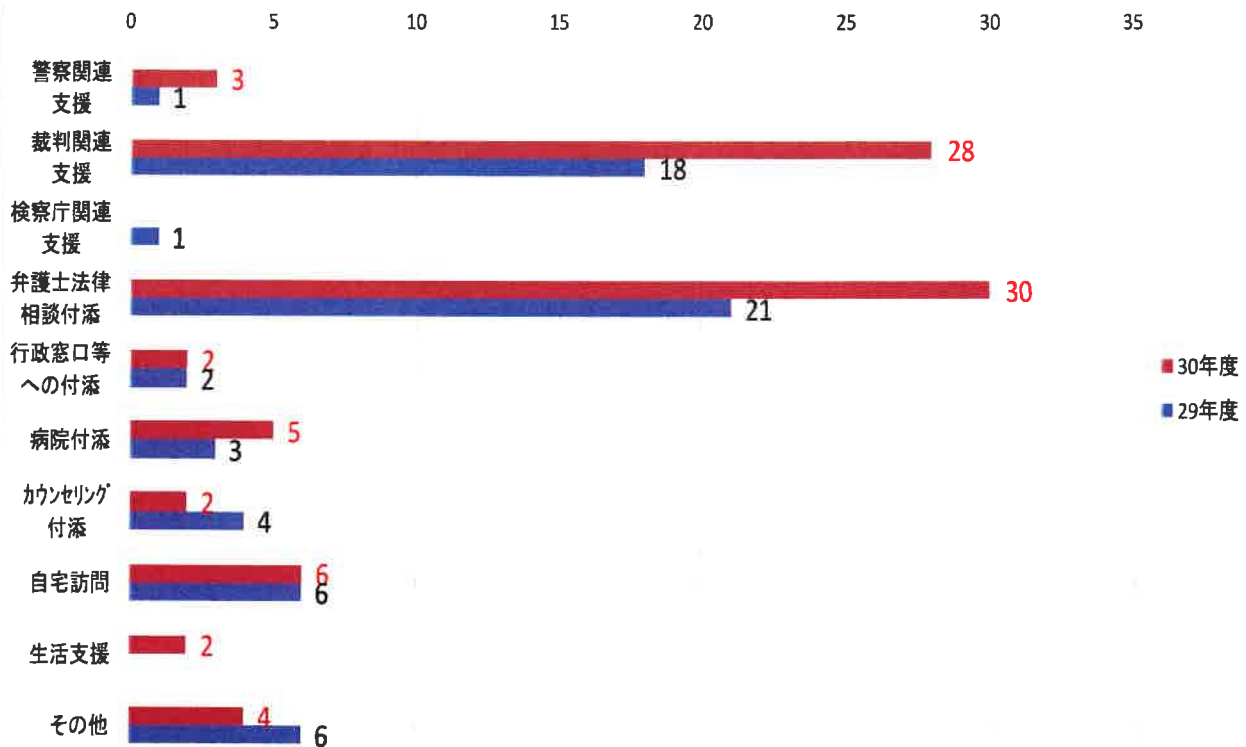
○ 直接支援事業の区分

直接的支援関係 (延べ件数)	H30年度											H29年度		H30/H29 増減	
	警察関連 支援	裁判関連 支援	検察庁関連 支援	弁護士法律 相談付添	行政窓口等 への付添	病院付添	カウンセリング 付添	自宅訪問	生活支援	その他	計	うち 性暴力	件数計		うち 性暴力
1 殺人(傷害致死)		8		4			2	4	1	1	20		31		-11
2 強盗(致死傷)															
3 強制性交等(準含)	2			4	1	4			1	1	13	13	9	9	4
4 監護者性交等															
5 強制わいせつ(準含)		9		10		1					20	20	8	8	12
6 監護者わいせつ															
7 その他の性的被害				2							2	2	1	1	1
8 暴行・傷害															
9 その他の身体犯													2		-2
小計	2	17		20	1	5	2	4	2	2	55	35	51	18	4
10 危険運転致死傷															
11 交通死亡事故		9		5				2		1	17		5		12
12 交通事故		2		5							7				7
小計		11		10				2		1	24		5		19
13 財産的被害															
14 DV													5	5	-5
15 ストーカー	1				1					1	3	3	1	1	2
16 虐待															
13~16小計	1				1					1	3	3	6	6	-3
17 死亡・自殺															
18 災害被害															
19 その他															
小計															
合計	3	28		30	2	5	2	6	2	4	82	38	62	24	20
うち性暴力被害	3	9		16	2	5			1	2	38		31		7
性暴力被害/合計%	100%	32%		53%	100%	100%			50%	50%	46%		50%		

直接支援罪種別(延べ件数)



直接支援内容(延べ件数)



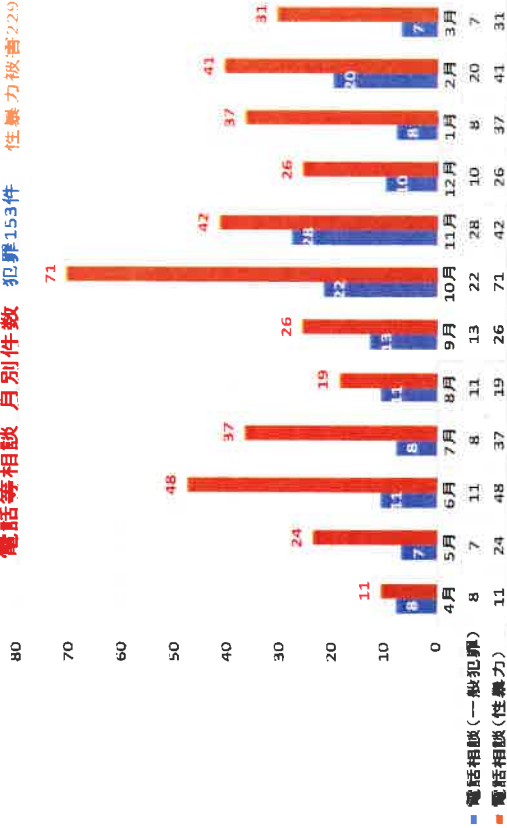
3 自助組織に対する支援に関する事業

自助グループ開催 ; 計 12回 (H30年4月 ~ H31年3月開催)

(長崎市 6回 ・ 佐世保市 6回)

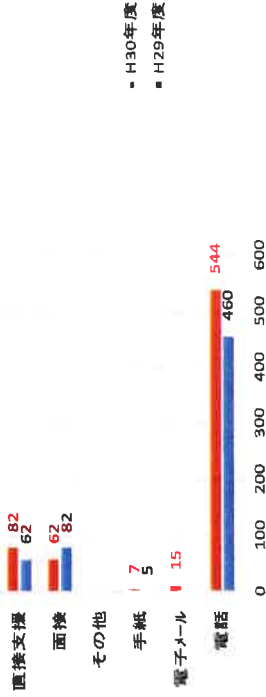
平成30年度

電話等相談 犯罪153件 性暴力被害229件

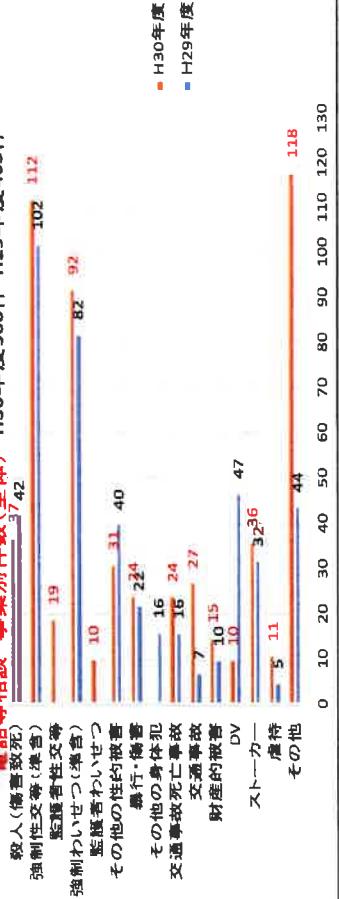


一般犯罪被害・性暴力被害 (H30年度 H29年度対比)

電話等・面接相談、直接支援件数(全体)
H30年度710件 H29年度609件

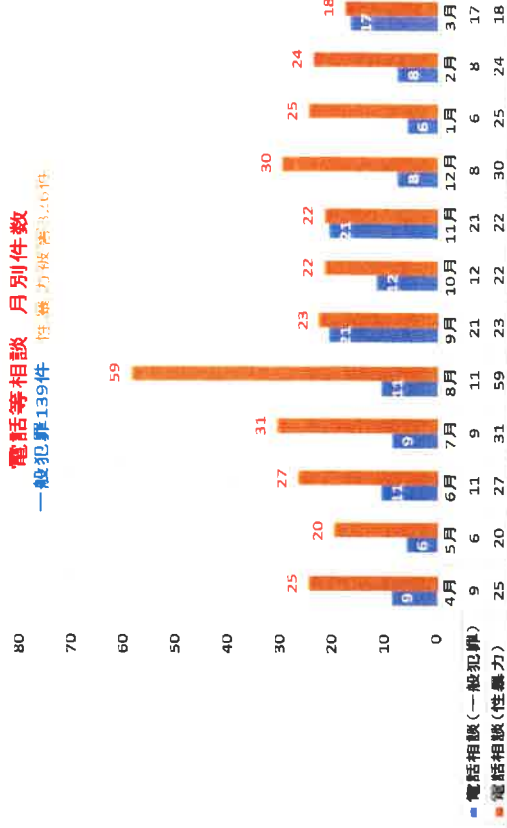


電話等相談 事業別件数(全体) H30年度566件 H29年度465件



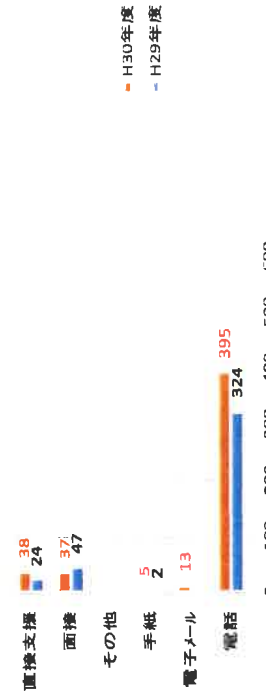
平成29年度

電話等相談 月別件数
一般犯罪139件 性暴力被害326件

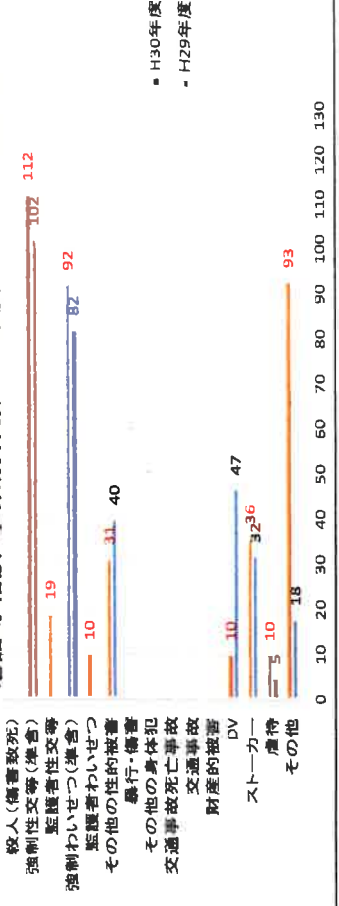


性暴力被害(H30年度 H29年度対比)

電話等・面接相談、直接支援件数
H30年度488件 H29年度397件

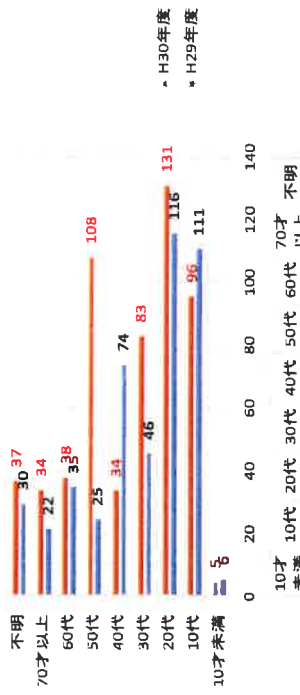


電話等相談 事業別件数 H30年度413件 H29年度326件

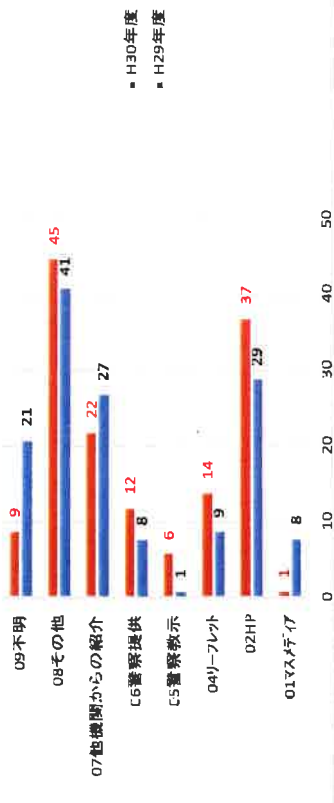


一般犯罪被害・性暴力被害 (H30年度 H29年度対比)

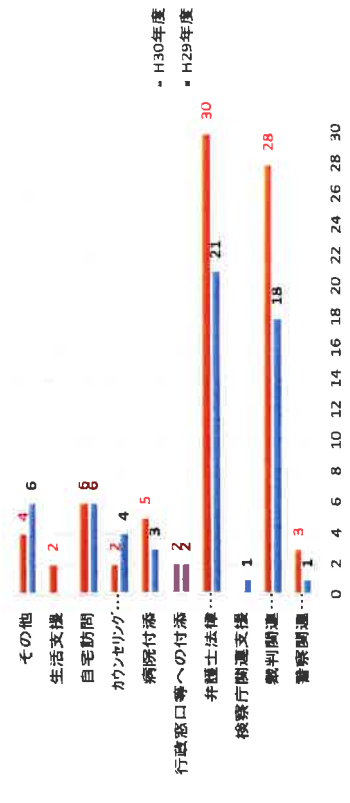
電話等相談者 年令区分(全体) H30年度566件 H29年度465件



電話等相談者 相談の端緒(全体) H30年度146件 H29年度144件

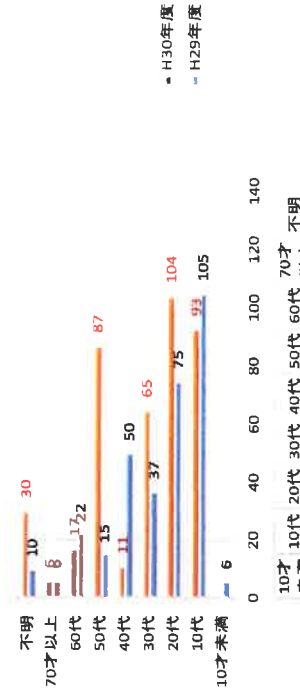


直接支援 活動内容延べ件数(全体) H30年度82件 H29年度62件

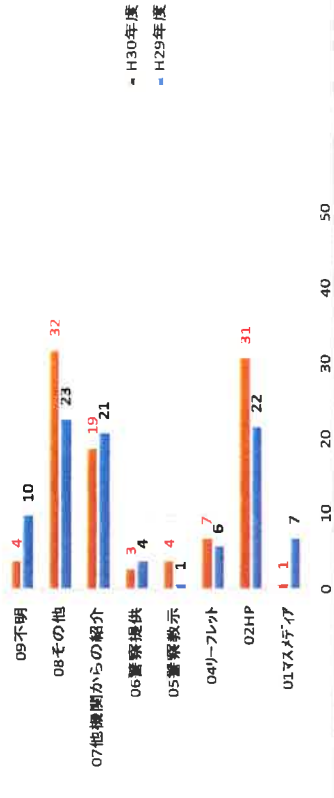


性暴力被害 (H30年度 H29年度対比)

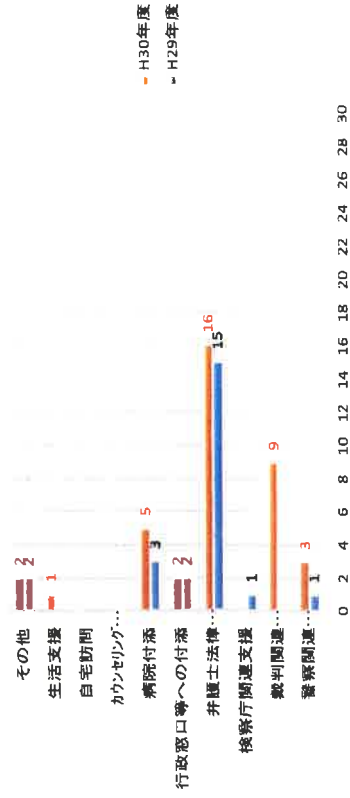
電話等相談者 年令区分(性暴力) H30年度413件 H29年度326件



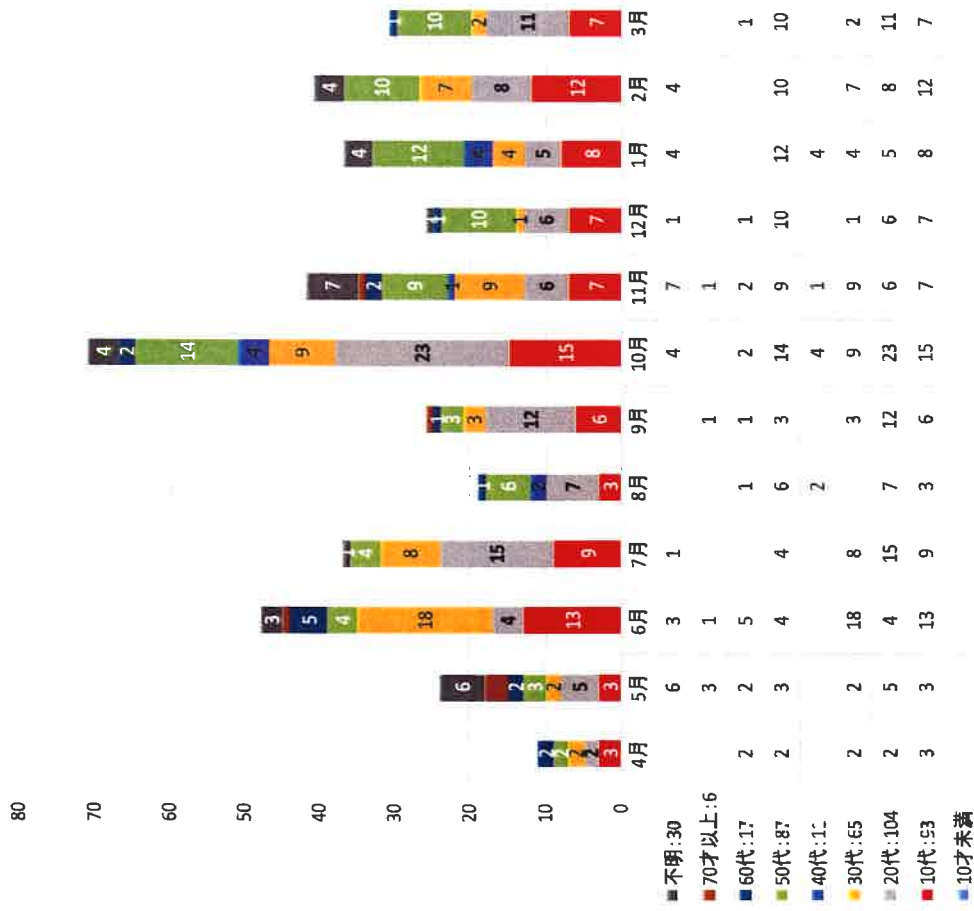
電話等相談者 相談の端緒(性暴力) H30年度101件 H29年度94件



直接支援 活動内容延べ件数(性暴力) H30年度98件 H29年度74件

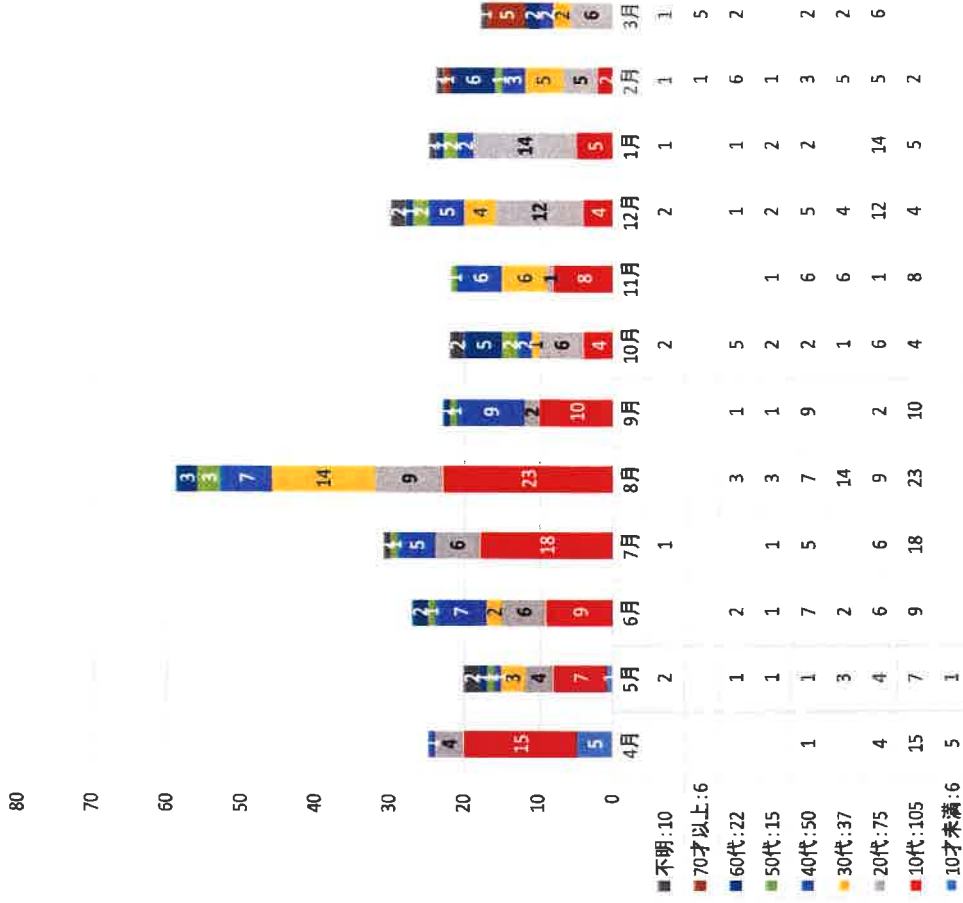


H30年度 性暴力被害(電話相談)N=413件



■ 不明:30 ■ 70才以上:6 ■ 60代:17 ■ 50代:87 ■ 40代:11 ■ 30代:65 ■ 20代:104 ■ 10代:93 ■ 10才未満

H29年度 性暴力被害(電話相談延べ件数)N=326件



■ 不明:10 ■ 70才以上:6 ■ 60代:22 ■ 50代:15 ■ 40代:50 ■ 30代:37 ■ 20代:75 ■ 10代:105 ■ 10才未満:6

4 広報啓発活動に関する事業

ア) 一般広報活動

活動内容	事業主体	開催日等	対象（開催場所等）	
普及宣伝活動など	センター	4月	中・高校・教育委員会への学校巡回講演事業(H30年度)の募集案内を送付	
		10月	中・高校・教育委員会への学校巡回講演事業(H31年度)の募集案内を送付	
		6月	・イオールシートキャンペーンの店内活動(長崎市イオン長崎店) レシートの投函依頼・広報グッズ配布	
		11月10日	・「平成30年度長崎犯罪被害者支援センター特別講演事業」 (講演・県警音楽隊ミニコンサート、パネル等展示・広報グッズ配付)	
		11月25日	・全国犯罪被害者週間 被害者支援街頭キャンペーン(長崎駅前高架広場) (協賛/長崎市少林寺拳法協会 後援/長崎県・長崎県警察) 募金活動、パネル等展示、広報グッズ配布	
		1月	・被害者支援員養成講座(18期生)受講生募集掲載依頼(市町広報誌等)	
	県警	4月19日	県警音楽隊プロムナードコンサート参加(長崎駅かもめ広場) (パネル等展示・広報グッズ配付)	
		5月16日		
		6月20日		
		7月18日		
		9月19日		
		11月21日	命のメッセージ展(佐世保市四ヶ町アーケード) 広報グッズ配布	
		7月28日		
		8月31日		浦上警察署安心安全まちづくり大会(長崎市升セピアホール) 広報グッズ配布
		10月10日		安全・安心まちづくり長崎県大会(大村シーハット) (パネル等展示、広報グッズ配布)
		12月4日		県警音楽隊年末防犯コンサート(長崎駅かもめ広場) (パネル展示・広報グッズ配布)
		1月11日		県警察年頭視閲式(県警本部前岸壁) (パネル等展示・広報グッズ配付)
	1月20日	県警音楽隊第28回定期演奏会(長崎ブリックホール) (パネル展示・広報グッズ配布)		
	長崎市	4月15日	暴力追放「いのちを守る」長崎市民集会・暴力追放パレード	
	ラジオ、新聞等利用による広報啓発活動	4月	①被害者支援員養成講座第17期生募集(県全世帯広報誌「情報ひろば4月号」)	
②被害者支援員養成講座第17期生募集(長崎、西日本新聞)				
③センター活動紹介・賛助金募集 (NBCラジオ番組スポット広報 週2回 144回/年)				
④全国共通ナビダイヤル運用開始紹介(センターHPに掲載)				
⑤同上追加掲載依頼(H31年県民手帳「資料編」に追加)				
⑥センター活動紹介ポスター掲出(県庁・警察本部1階のデジタルサイネージ)				
8月		センター活動紹介(県営バス車内放送8/1~3/31)長崎・諫早・大村地区の運行車両 放送回数3,000回/日		
10月		犯罪被害者支援(ACジャパン広報ポスター、チラシ)の掲示・配布依頼(各市町、県・関係機関 ポスター180枚、チラシ1,700枚)		
<特別講演会開催広報>				
9月		①センターホームページへ開催案内の掲載		
		②関係機関・大学等への開催案内、自治体広報誌への掲載依頼		
10月	①長崎新聞広告(10/18)			
	②県民ボランティア活動支援センターHPへ開催掲載(10/19)			
	③県政記者クラブ投込み(10/22)			
	④長崎新聞・西日本新聞掲載(県からのお知らせ欄 11/1)			
<サポートながさき広報>				
4月	サポートながさき活動紹介(「県からのお知らせ」長崎新聞、西日本新聞)			
5月	「サポートながさき」のポスター画像の掲示(県庁舎行政等1階デジタルサイネージを活用)			
6月	センターHPに「性暴力被害者専用メール相談ページ」を追加(6/15UP)			

活動内容	開催日	対象（開催場所等）
広報誌・チラシ等作製	4月及び10月	広報誌「あじさいだより」作製(各2,000部)
	8月	啓発用品5,000個作製(ポケットティッシュ)
	9月	センター特別講演会(11/10開催)チラシ作製3,000枚:関係機関へ配布 啓発用品購入(ボールペン 3,000本) 卓上カレンダー(平成31年版)500個作製(会員、寄付者等へ配布)
	11月	横断幕作成2枚(街頭啓発活動用) H600*W4000mm
	12月	学校講演等の教材DVD作成 (11/10特別講演会における第1部講演会、第2部 県警音楽隊コンサート)
	1月	啓発用品購入(ボールペン 2,300本)
	<サポートながさき関係>	
	6月	性暴力被害者支援の紹介の携帯カード20,000枚作成。 (国公立・私立中学の194校の新入生(1年生)全生徒へ16,530枚を配布)
	11月	性暴力被害者支援携帯カード作成(20,000枚) 性暴力被害者支援リーフレット(新規作成:掲載内容追加10,000枚)
募金箱・自動販売機設置	通年	募金箱設置活動(3/31現在 61箱 設置) 自動販売機設置活動(3/31現在 63台 設置)、センターHP掲載
ホンデリング事業	通年	平成27年8月開始(県内23警察署に回収箱設置)、センターHP掲載
「イオン」リシートキャンペーン	通年	平成29年4月～(長崎市「イオン長崎店」)、センターHP掲載

イ) 犯罪被害者等講演事業（学校巡回講演等）

① 学校講演

実施校数	内 訳		実施市町	H29年度実績	
23校 (公立20)	中学校 16 (公立16)	生徒	3,202名	長崎市4、佐世保市3、島原市3、諫早市1 大村市1、壱岐市2、南島原市1、 新上五島町1 7市1町	中学校10 高校5 (計15校)
		教師・保護者	580名		
		計	3,782名		
	高等学校 7 (公立4)	生徒	1,553名	長崎市2、佐世保市2、島原市2、 大村市1 4市	長崎市3 佐世保市3 諫早市3 松浦市1 五島市4 西海市1 (計6市)
		教師	158名		
		計	1,711名		
	計	生徒計	4,755名	長崎市6、佐世保市5、島原市5、諫早市1、 大村市2、壱岐市2、南島原市1、新上五島町1 7市1町	3,546名
		教師・保護者計	738名		
		合計	5,493名		

② その他の講演等

	活動内容	回数	聴講数	H29実績	
講 話 等	犯罪被害者・性暴力被害者支援事業講話	15回	547名	16回	646名
	警察関係（専科講話、被害者支援ネットワーク会議）	7回	195名	5回	96名
	長崎刑務所収監者に対する刑執行開始時講話	22回	257名	26回	264名
	少年院に対する講話（佐世保学園）	3回	60名	2回	45名
	合計	47回	1,059名	49回	1,051名

5 相談員等の養成及び研修に関する事業

ア) 支援ボランティア養成講座（17期生）受講生8名

	講座	開催期間:H30年6月～11月(12回:月2回 第2・4土曜日):修了 11月24日
講義内容	21科目	法律、社会福祉、更生保護、法テラス、被害者家族の声、ロールプレイング等
講師人員	18名	弁護士、県警支援室長、県警少年課サポートセンター長、保護観察所職員、被害者家族、長崎地検職員、長崎地裁職員、法テラス長崎事務所職員、センター職員等

イ) 相談員等研修関係

	開催日	研修会等の内容	開催場所	参加者
				センター職員等
研修会等	(全国犯罪被害者支援ネットワーク開催)			
	9月26日	九州ブロック事務局長会議	福岡市	1名
	10月12 ～14日	全国犯罪被害者支援フォーラム・平成30年度秋期全国大会	東京都	1名
	2月16 ～17日	質の向上下半期九州ブロック研修会	宮崎市	1名
	(その他)			
	4月29日	性暴力救援センター全国連絡会 第5回全国研修会	大阪府	1名
	5月27日	日本フェミニストカウンセリング学会 全国大会福岡大会	福岡市	3名
	6月22日	県交通安全母の会連合会 総会講演聴講	出島交流会館	2名
	11月20日	平成30年度長崎県被害者支援連絡協議会 特別講演会聴講	サンプリエール	2名
	12月3日	平成30年度内閣府研修会 「若年層を対象とした女性に対する暴力の予防啓発」	熊本市	1名
	2月1日	県弁護士会犯罪被害者支援研修会	県弁護士会館	5名
	2月13日	県医師会産婦人科医会研修会	県医師会館	3名
	2月28日	公益法人の運営等に関する研修会	長崎県本庁舎	1名
	計			21名
継続研修会	相談員研修 ; 2回	(被害者の理解、ロールプレイング、電話 受理の基本、各種トラブル対応要領等)		7名

平成30年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書（事業報告の内容を補足する重要な事項）がないので作成しない。

平成31年6月 公益社団法人長崎犯罪被害者支援センター